

[1] 次の4人の人物に関する文章を読み、設問に答えよ。

・古代エジプトのアメンホテプ4世は、首都(あ)の神官勢力がファラオの権力をしのぐほどであったことに危機感を抱いた。そこで旧来の神々を廃して、唯一神アトンを創造するとその信仰を強制し、(い)に遷都した。しかし、彼の死後は旧に復することとなった。なお、この当時(a)ヘブライ人の一部がエジプトに居住していたが、彼らがいわれる「出エジプト」の後に唯一神ヤハウエ信仰を形成していったのは、この影響があったとする学説もある。

問1 文中の(あ)・(い)にあてはまる地名の組み合わせを、次の中から選び番号で答えよ。

- テーベ - メンフィス テーベ - テル=エル=アマルナ
メンフィス - テーベ メンフィス - テル=エル=アマルナ

問2 下線部(a)が後につくったイスラエル王国が、アッシリアに滅ぼされた当時のエジプトの状況として正しいものを次の中から一つ選び番号で答えよ。

- ナイル川のギゼー近辺でピラミッドが数多く建設されていた。
シリアから侵入してきた異民族ヒクソスの支配下にあった。
ナイル川の上流に成立した黒人国家クシュ王国の支配下にあった。
プトレマイオス朝の支配下でヘレニズム文化が繁栄していた。

・小アジア出身のヘロドトスは『歴史』を著した。それは、彼の同時代におきた「ギリシア人や(b)異邦人の果たした偉大な驚嘆すべき事績の数々……とりわけて両者がいかなる原因から戦いを交えるに至ったか……も、やがて世の人に知られなくなるのを恐れ」たからである。なお執筆の際に、ヘロドトスは、北は(c)黒海北岸、さらに南はナイル川中流までひろく旅をして自らの見聞や推論をも書き加えた。その一例がエジプトのミイラの製法やピラミッド建設である。

問3 下線部(b)に関して、具体的にどの国の人々をさしているか、その王朝名を記せ。

問4 下線部(c)に関して、当時この地域に大きな勢力をもっていた遊牧騎馬民族の名を記せ。

問5 ヘロドトスの一世代後に、やはり『歴史』という書物を著した人物がいる。彼の歴史叙述は、ヘロドトスと比較して「科学的」と評されている。この歴史家の名を記せ。

・第2次ポエニ戦争で、カルタゴの将軍ハンニバルはイタリアを転戦し、ローマ軍を打ち破った。またシチリア出身の(う)が兵器の改良をおこない、ローマ軍を大いに悩ませた。(う)は、浮力の原理で有名な物理学者でもあったが、地面に描いた図形に夢中になり、ローマ兵に殺害されたといわれている。一方、ローマの将軍(え)がカルタゴの本拠地に遠征して、最終的な勝利をおさめた。そして戦後、ローマと結びついた一派によって、ハンニバルはカルタゴを追放されてしまう。その後も、ローマのたび重なる攻撃にあったカルタゴは、ついに前146年に滅亡した。

問6 文中の(う)・(え)にあてはまる人名の組み合わせを、次の中から選び番号で答えよ。

- アルキメデス - スキピオ アルキメデス - スラ
エラステネス - スキピオ エラステネス - スラ

問7 前146年にポエニ戦争が終結した時点で、ローマ領となっていた地域はどこか。地図(A)中の記号ア～オの中からあてはまる記号をすべて記せ。

・「ローマの平和(パクス=ロマーナ)」といわれたローマ帝国の全盛期の後半は、いわゆる(d)五賢帝の時代にあたる。そしてその五賢帝の一人である(e)トラヤヌスの時代にローマ帝国の領土は最大になった。この当時、信者であることを認めたら処刑されたにもかかわらず、キリスト教は市民の各階層で徐々に受け入れられるようになっていた。一方では(f)民衆によるキリスト教徒への暴行がしばしば起こったので、トラヤヌス自身は、暴動に発展しかねない民衆のキリスト教徒迫害や無責任な告発を禁じている。

問8 下線部(d)に関して、五賢帝の最後の皇帝の使者と称する者が、後漢の日南郡に来たと『後漢書』に記録されている。この皇帝を『後漢書』では何と記したか、漢字2文字で答えよ。

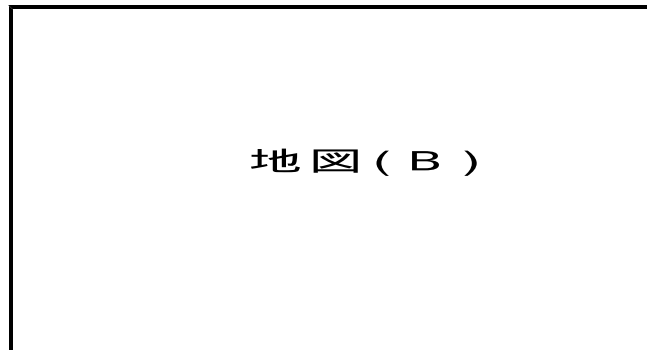
問9 下線部(e)に関して、トラヤヌスの時代に新しくローマ帝国の属州として支配された地域はどこか。地図(B)中の記号ア～エの中から一つ選び記号で答えよ。

問10 下線部(f)に関して、民衆がキリスト教徒を無神論者であると解釈したことも迫害の一因となった。ユダヤ教と同様にキリスト教がある事を禁じていたからである。何が禁じられていたのか、答えよ。



地図(A)

地図(A)



地図(B)

地図(B)

[2] ヨーロッパ中世に関する (1) ~ (6) の文章を読み、あとの設問に答えよ。

(1) フランスでヴァロワ朝が開かれると、イギリス王 [A] が王位を主張して百年戦争が始まった。この戦争の背景には、毛織物工業の盛んな (ア) をめぐる利害対立もあった。長年の戦いはイギリスが優勢を続けたが、ジャンヌ=ダルクの出現で戦局はフランスに有利となり、(a) イギリスが大陸から撤退して戦争は終結した。

(2) クリュニー修道院の影響を受けたローマ教皇 [B] は、教会の肅正・改革運動を推進し、教皇権の確立に努めた。このため、教会を統治の手段に利用していたドイツ王ハインリヒ 4 世との間に、聖職者の叙任権に関する対立が起こり、教皇に破門されたハインリヒ 4 世が北イタリアの (イ) で謝罪し赦免されるという事件が起こった。

(3) カペー朝のフランスでは、国王 [C] の時に聖職者への課税問題が起こり、国王とローマ教皇ボニファティウス 8 世の間に対立が生じた。この時、王は聖職者・貴族・平民の代表を集めて (ウ) を開き、(b) その支持のもとに教皇を抑え、王権の伸長をはかって国内の統一を推し進めた。

(4) イギリスのジョン王は、カペー家の王と争ってフランス側にあった領土の多くを失い、またローマ教皇 [D] に破門され屈服するなど失政が多かった。さらに財政に窮して重税を課したので貴族たちの反抗にあい、新課税には貴族や聖職者の同意が必要であることなどを定めた (エ) を承認させられた。

(5) イスラムのセルジューク朝が小アジアにまで進出すると、その圧迫になやんだビザンツ(東ローマ)皇帝はローマ教皇に援助を求めた。このため教皇 [E] は南フランスの (オ) で公会議を開き、聖地回復の遠征軍を派遣することを決定した。これにこたえ、翌年には (c) 第 1 回十字軍 が出発した。

(6) 東フランク(ドイツ)では、カロリング朝の断絶後は選挙王政となった。ドイツ王となったザクセン家の [F] は東方から侵入した (カ) を撃退し、また北イタリアに進出してローマ教皇を助け、教皇よりローマ皇帝の冠を授けられた。このため、ドイツは後に神聖ローマ帝国と呼ばれるようになった。

問 1 各文中の空欄 [A] ~ [F] に適する人名を答えよ。

問 2 文中の空欄 (ア) に適する地名を、次の中から一つ選び番号で答えよ。

ロンバルディア フランドル ベーメン シャンパーニュ

問 3 文中の空欄 (イ) にて適する地名を、次の中から一つ選び番号で答えよ。

トリエント ヴェネツィア モンテ=カシノ カノッサ

問 4 文中の空欄 (ウ) に適する語句を、次の中から一つ選び番号で答えよ。

模範議会 星室庁裁判所 三部会 シモン=ド=モンフォールの議会

問 5 文中の空欄 (エ) に適する語句を、次の中から一つ選び番号で答えよ。

マグナ=カルタ 金印勅書 ローマ法大全 聖像禁止令

問 6 文中の空欄 (オ) に適する地名を、次の中から一つ選び番号で答えよ。

ボルドー アヴィニョン オルレアン クレルモン

問 7 文中の空欄 (カ) に適する語句を、次の中から一つ選び番号で答えよ。

アヴァール人 ブルガール人 マジャール人 セルビア人

問 8 下線部 (a) の戦争終結時に、イギリスが大陸側に保有した唯一の都市を、次の中から一つ選び番号で答えよ。

カレー ナント ランス ポワティエ

問 9 下線部 (b) についての記述として誤りを含むものを、次の中から一つ選び番号で答えよ。

ローマ教皇庁を南フランスのアヴィニョンへと移した。 アナーニ事件を起こしてローマ教皇を一時捕らえた。
以後70年間もの「教皇のバビロン捕囚」を引き起こした。 新たなローマ教皇を立てたため教会大分裂が生じた。

問 10 下線部 (c) についての記述として正しいものを、次の中から一つ選び番号で答えよ。

フランス王ルイ 9 世が中心となって行なわれた。 アイユーブ朝のサラディンと戦った。
聖地を奪回してエルサレム王国を建てた。 ヴェネツィア商人の主導でラテン帝国を建てた。

問 11 (1) ~ (6) の諸事件を年代順に正しく並べたものを、次の中から一つ選べ。

(1) (4) (3) (2) (5) (6)

(6) (2) (5) (4) (3) (1)

(1) (2) (4) (5) (3) (6)

(6) (5) (2) (3) (4) (1)

[3] 今年(2000年)は、1600年にオランダ船リーフデ号が豊後(大分)に漂着して400周年にあたる。このオランダ船の漂着に関連してヨーロッパについての次の設問に答えよ。

問1 オランダ船が漂着する以前に日本はポルトガルと交易を行っていた。ポルトガルのアジア交易に関して誤りを含む文を一つ選び番号で答えよ。

- ポルトガルはエンリケ航海王子の保護のもとインド航路の開拓にのりだし15世紀前半に喜望峰に到達した。
- ポルトガルは15世紀末のヴァスコ=ダ=ガマのインド航路開拓後、インドのゴアを香辛料貿易の拠点とした。
- ポルトガルのアジア進出の動機としては、香辛料をイスラム商人の手をへず直接入手したいという欲求があった。
- ポルトガルは16世紀初め広州で明との通商を開き、マカオに居住権を得て中国貿易の根拠地とした。

問2 漂着したリーフデ号の船尾には「16世紀最大の人文主義者」と呼ばれたエラスムスの像が飾られていた。ルネサンスの思想家や文学者と作品、出身地の組み合わせが正しいものを次の中から一つ選び番号で答えよ。

- ダンテ - 「神曲」 - スペイン
- トマス=モア - 「ユートピア」 - イギリス
- ラブレール - 「カンタベリー物語」 - フランス
- マキャヴェリ - 「デカメロン」 - イタリア

問3 漂着時のオランダ(ネーデルラント)はスペインからの独立戦争中であった。オランダの独立戦争に関して誤りを含む文を一つ選び番号で答えよ。

- この戦争の原因はスペインがネーデルラントにカトリックを強制し都市に重税を課したことにある。
- この戦争中カトリック勢力の強い南部10州は途中で離脱した。
- この戦争中北部7州はシュマルカルデン同盟を結成し、ネーデルラント連邦共和国の独立宣言を出した。
- この戦争の指導者であったオラニエ公ウィレムは、後にオランダ総督の地位についた。

問4 オランダの独立戦争時のスペインに関して、正しい文を次の中から一つ選び番号で答えよ。

- 国王はカルロス1世で、神聖ローマ皇帝としてルターの宗教改革にも対抗していた。
- 国王はフェリペ2世で、オスマン帝国の海軍をプレヴェザの海戦で破り、一時地中海の制海権を得た。
- 国王はフェリペ2世で、ポルトガルの王位も兼ね、ポルトガルのアジア貿易も支配した。
- 国王はフェリペ2世で、イギリスの支配をめざし、スペインの無敵艦隊(アルマダ)はイギリス海軍を破った。

問5 オランダの独立戦争はゴイセンと呼ばれるカルヴァン派の商工業者により進められた。カルヴァンの宗教改革に関して誤りを含む文を次の中から一つ選び番号で答えよ。

- フランス生まれのカルヴァンは『キリスト教綱要』を著し、スイスのチューリヒで宗教改革を始めた。
- カルヴァンは人が救われるか否かはあらかじめ神によって定められているという予定説を唱えた。
- カルヴァンは司教制を廃止し牧師と信徒代表からなる長老制を導入した。
- カルヴァン派はフランスではユグノー、スコットランドではプレスビテリアンと呼ばれた。

問6 オランダの独立戦争にはイギリスの援助があった。イギリスの絶対主義の時代に関して誤りを含む文を次の中から一つ選び番号で答えよ。

- ヘンリ8世は国王至上法(首長法)を定めイギリス国教会を成立させ、修道院を解散し王権強化に努めた。
- メアリ1世はスペイン王フェリペ2世と結婚しカトリックを復活させたので国内は混乱した。
- エリザベス1世は信仰統一法を制定しイギリス国教会を確立するとともに毛織物業を保護し国富の増大に努めた。
- イギリスの絶対主義はフランスと比べて常備軍は発達したが、官僚制は発達しなかった。

問7 17世紀に活躍したオランダ人のバロックの画家を次の中から一人選び番号で答えよ。

- グロティウス
- レンブラント
- ワトー
- ベラスケス

問8 オランダの独立が国際的に承認されるのは三十年戦争を終わらせたウェストファリア条約においてである。三十年戦争に関して誤りを含む文を次の中から一つ選び番号で答えよ。

- この戦争はベーメンの新教徒の反乱から起こった宗教戦争である。
- この戦争ではデンマークやスウェーデンがドイツの新教徒を援助した。
- ウェストファリア条約により個人の信仰の自由が認められた。
- この戦争の結果ドイツの人口は激減し農村は荒廃した。

問9 17世紀前半オランダはヨーロッパ第一の繁栄を誇るが、三度の英蘭戦争の敗北などによりイギリスにとってかわられる。17世紀のイギリスに関して誤りを含む文を次の中から一つ選び記号で答えよ。

- チャールズ1世の即位によりステュアート朝が成立した。
- 清教徒革命が起こり国王は処刑された。
- クロムウェルは航海法を発布し英蘭戦争が起こった。
- 名誉革命が起こりオランダ総督夫妻が王位についた。

問10 オランダは17世紀の後半ルイ14世のフランスとオランダ侵略戦争を戦うが、ルイ14世時代のフランスの出来事でない文を一つ選び番号で答えよ。

- フロンドの乱が鎮圧された。
- ナントの勅令が廃止された。
- 宰相にリシュリューが登用された。
- スペイン継承戦争が勃発した。

[4] 18～19世紀の欧米諸国に関する次の文章を読み、設問に答えよ。

18世紀初めより本格化した英仏の海上支配権争いも、1756年から始まった(1)戦争にイギリスが勝利をおさめることで一応の決着がついた。海上支配権を得たイギリスはその後、最初の工業化、いわゆる(a)産業革命を迎えるが、それは技術革新に加え(b)社会変革の側面ももっていた。イギリスはその後、(c)フランス革命を継承した(d)ナポレオンとの戦いにも勝利をおさめ、(e)19世紀にはかつてない繁栄期をむかえる。他方、アメリカ大陸においては、イギリスの支配に対して(f)アメリカ独立革命がおこっていた。アメリカ合衆国の独立は、1804年に黒人共和国を成立させたフランス領(2)の独立とともに、その後のラテンアメリカ植民地の独立運動に大きな影響を与えた。19世紀を通じて経済成長をとげた(g)アメリカ合衆国は、(h)ドイツとともに、やがてイギリスの経済的優位をおびやかす存在となる。

問1 (1)・(2)にあてはまる語句を次の中からそれぞれ一つ選び番号で答えよ。

(1): スペイン継承 三十年 七年 オーストリア継承
(2): ヴェネズエラ ハイチ ボリビア キューバ

問2 下線部(a)に関する次の文のうち、正しいものを一つ選び番号で答えよ。

イギリスの産業革命は、まず伝統的産業である毛織物工業の分野において起こった。
イギリスについて、19世紀初めからドイツが、世紀半ばからフランスとアメリカが、産業革命を迎えた。
クロンプトンがミュール紡績機を発明して糸を大量生産し、ハーグリーブズが蒸気機関を利用した力織機を発明した。
イギリスの産業革命は、食糧増産の目的で、議会の承認のもとに進められた第2次囲い込みと同時期におこった。

問3 下線部(b)に関する次の文のうち、正しいものを一つ選び番号で答えよ。

産業革命の結果、都市人口は急増し、マンチェスターは綿工業で、リヴァプールは製鉄業で発展した。
機械を用いた工場の普及と家内工業の没落により、夫が外で働き、妻が家事労働に専念する家庭が一般的となった。
機械の普及により生活をおびやかされた手工業者や労働者は、ラダイト運動とよばれる機械の打ちこわしをおこなった。
社会主義者ルイ=ブランは、工場法の制定や協同組合の設立など、労働者の待遇改善に努力した。

問4 下線部(c)に関連して、フランス革命における封建的土地所有の廃止に関する次の文のうち、誤りを含むものを一つ選び番号で答えよ。

全国的な農民暴動の広がりに対して、国民議会は封建的特権の廃止を決定した。
封建的特権の廃止は多額の支払いを必要としたため、農民の多くは身分上は農奴のままであった。
革命のさなかに、聖職者や亡命貴族の土地が革命政府により没収された。
ジャコバン政権により封建的貢租が無償で廃止された結果、農民の多くが小土地所有農民となった。

問5 下線部(d)に関する次の文のうち、誤りを含むものを一つ選び番号で答えよ。

ナポレオンは、財産の所有権や経済活動の自由を定めた民法典を制定し、農民や有産市民の圧倒的支持を獲得した。
ナポレオンは、アウステルリッツの戦いでプロイセンを破り、その領土を奪って、ワルシャワ大公国をたてた。
ナポレオンが、西南ドイツ諸国をあわせてライン同盟を結成したため、神聖ローマ帝国が名実ともに滅んだ。
ナポレオンに敗北したプロイセンでは、シュタイン・ハルデンベルクが農奴解放などの近代化をすすめた。

問6 下線部(e)に関連して、19世紀のイギリスに関わる事項について、年代順に正しく配列されているものを、次の中から一つ選び番号で答えよ。

カトリック教徒解放法の制定 —— チャーティスト運動の開始 —— 航海法の廃止 —— 第1回選挙法改正
チャーティスト運動の開始 —— 第1回選挙法改正 —— 航海法の廃止 —— カトリック教徒解放法の制定
チャーティスト運動の開始 —— カトリック教徒解放法の制定 —— 第1回選挙法改正 —— 航海法の廃止
カトリック教徒解放法の制定 —— 第1回選挙法改正 —— チャーティスト運動の開始 —— 航海法の廃止

問7 下線部(f)に関連して、独立宣言と合衆国憲法に関する次の文のうち、正しいものを一つ選び番号で答えよ。

独立宣言は、ロックの思想的影響と植民地時代の体験をもとに、トマス=ジェファソンらが起草したものである。
独立宣言は、フランス人権宣言の影響を受け、自由・平等、社会契約説、圧制に対する抵抗権などを内容としていた。
合衆国憲法は、フィラデルフィアの制定会議において、各州の権限を従来より強化する目的で作成された。
合衆国憲法の基本原則は人民主権であり、白人、黒人、「インディアン」すべてが主権者として平等に扱われた。

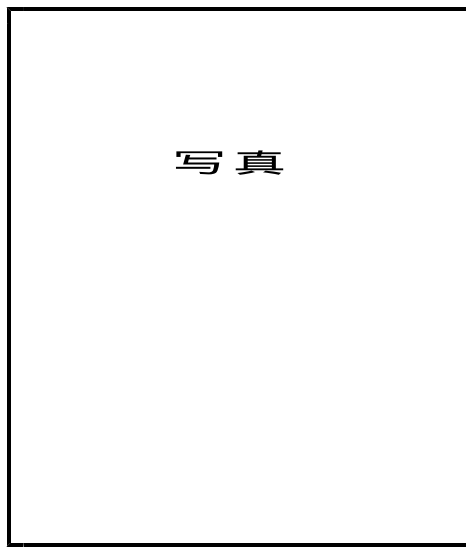
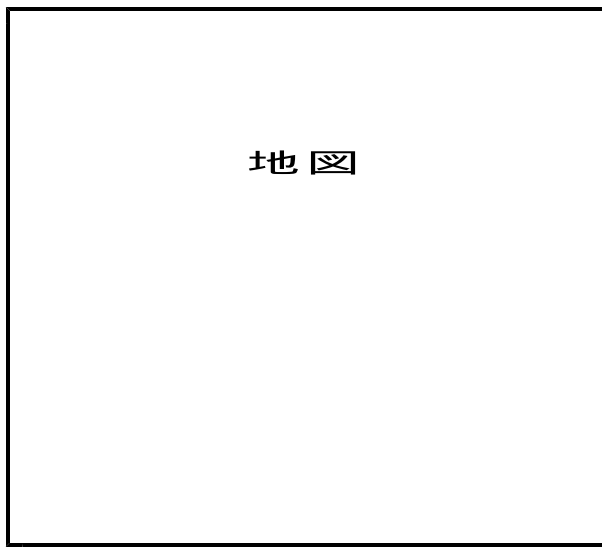
問8 下線部(g)に関連して、19世紀のアメリカ合衆国について述べた次の文のうち、正しいものを一つ選び番号で答えよ。

西部出身のジャクソン大統領のもとで民主主義が進展し、「インディアン」にも市民権が与えられた。
アメリカ合衆国は、フランスからルイジアナを、スペインからカリフォルニアをそれぞれ獲得した。
西部開拓に伴い、保護貿易や連邦主義を主張する北部と自由貿易や州権主義を主張する南部の対立が激化した。
南北戦争後、北東部を中心に工業がめざましい発展をとげる一方で、農業生産は減少し、小麦などの輸入が始まった。

問9 下線部(h)に関連して、19世紀のドイツについて述べた次の文のうち、正しいものを一つ選び番号で答えよ。

ウィーン会議の結果、ドイツにはオーストリアを中心にドイツ連邦が成立したが、プロイセンはそれに加わらなかった。
ドイツ三月革命をきっかけに、ドイツでは統一の気運が高まり、プロイセン中心にドイツ関税同盟が結成された。
プロイセンは、領土問題を理由にオーストリアと開戦してこれを破り、みずからを盟主とする北ドイツ連邦を結成した。
帝国宰相ビスマルクは積極的な海外進出政策をとることで国民の目を外に向け、ドイツの統一を維持しようとした。

[5] 次の地図・写真・資料および、 の文章に関する設問に答えよ。



資料

(注)

崑崙山 クンルン山脈
胡笳 あし笛の一種

崑崙山の南に月斜めならんと欲す
胡人 月に向かつて胡笳を吹く
胡笳怨み 將に君を送らんとす
秦山 遙かに望む 隴山の雲
辺城 夜夜 愁夢多し
月に向かう胡笳 誰か聞くを喜ばん

アルサケスに率いられセレウコス朝の支配から独立した(a) パルティア王国は、中国からローマに至る東西交易ルートをおさえて繁栄した。しかし、(b) 紀元後1, 2世紀にはローマとの争いなどで衰え、226年(c) ササン朝に滅ぼされた。5~6世紀、中央アジアから南下した(1)が、アフガニスタンまで支配領域を拡大していたササン朝と北インドの(d) グプタ朝に大打撃を与えた。しかし、(2)はこの状況からよく国を建て直し、ササン朝を最盛期に導いた。

問1 文中の(1)・(2)にあてはまる語句を次の中からそれぞれ一つ選び番号で答えよ。

- (1): 柔然 突厥 ホラズム エフタル
(2): シャープール1世 ホスロー1世 ミトラダテス1世 アルデシール1世

問2 下線部(a)は中国の秦・前漢・後漢の各王朝と並存している。この時期の中国と匈奴に関して述べた以下の短文のうち、正しいものを一つ選び番号で答えよ。

- 始皇帝は戦国時代から建設されてきた長城を修築し、匈奴に対する防御をかためた。
- 漢の高祖は匈奴の弱体化に乘じ、敦煌まで領域を拡大した。
- 武帝は匈奴との戦いに伴う財政難を打開するため、塩鉄の専売を実施し郡国制を強化した。
- 光武帝の時代、張騫が西域都護となって匈奴を討ち、西域の支配を安定させた。

問3 下線部(a)(c)に共通する首都の位置を地図中 ~ より選べ。

問4 下線部(b)の頃、デカン高原およびメコン川下流域に位置し、ローマ・インド・中国を結ぶ海上交易で栄えた国として正しい組み合わせを一つ選び番号で答えよ。

デカン高原	サータヴァーハナ朝	サータヴァーハナ朝	ヴァルダナ朝	ヴァルダナ朝
メコン川下流	バガン朝	扶南	バガン朝	扶南

問5 下線部(d)の時代の出来事として誤りを含むものを次から一つ選び番号で答えよ。

- バラモン教が土着の民間信仰を取り込んでヒンドゥー教として確立し、インド社会に浸透・定着した。
- サンスクリット文学が隆盛をむかえ、カーリダーサなどが傑作を著した。
- ナーランダー僧院が創立され、ナーガールジュナ(竜樹)が大乗仏教教学を樹立した。
- 純インド的な仏教美術が確立し、アジャンター石窟に多くの壁画がのこされた。

魏晋南北朝時代以降、中国からインドに渡った求法僧は数多い。その中で、(3)は唐の太宗(李世民)の治世に陸路でインドに向かい、持ち帰った経典を長安の大慈恩寺で翻訳した。経典や仏像を収めるために創建された大雁塔は現存している(写真)。一方、唐代には詩作が隆盛を極めた。資料は、岑参(しんじん 715~770年)が辺境に赴く友人に対する送別の思いを、もの悲しいあし笛の音色に託した七言古詩の一部である。岑参は李白・王維・(4)などと同時代のいわゆる盛唐の詩人で、詩の中で送別している友人も盛唐期の代表的書家(5)である。また、詩中に見られる「胡人」とは、隋唐時代においてはペルシア人や(e) ソグド人を指す場合が多い。

問6 文中の(3)に適する人名を番号で答えよ。

- 玄奘 仏図澄 義浄 法顕

問7 文中の(4)・(5)に適する人名の組み合わせとして正しいものを次から選び番号で答えよ。

- 陶淵明(陶潜) - 王羲之 陶淵明(陶潜) - 顔真卿
杜甫 - 王羲之 杜甫 - 顔真卿

問8 下線部(e)は古くから東西交易に活躍し唐代の中国にも多数往来していた。ソグド人の居住地であったソグディアナの中心都市(地図中のA)を何というか。また、かれらが信仰し中国で祇教とよばれた宗教は何か。正しい組み合わせを番号で答えよ。

- サマルカンド - マニ教 サマルカンド - ゾロアスター教
プルシャブラ - マニ教 プルシャブラ - ゾロアスター教

問9 8世紀中頃、安史の乱を起こした安祿山・史思明もソグド系の人物である。安史の乱に関連する次の短文のうち正しいものを一つ選び番号で答えよ。

- 安史の乱のあと節度使が辺境にも設置されるようになった。
- 安史の乱の直後唐軍はタラス河畔でイスラム軍に大敗した。
- 安史の乱は玄宗の即位直後に起こった。
- 安史の乱はウイグルの援軍を得て鎮圧された。

[6]次の、 の文章を読み、下線部に関する各設問に答えよ。

960年に後周にとってかわった宋は、君主独裁体制を強化し、科挙を整備して(a) 多くの官吏を登用した。一方、周辺の(b) 遼や西夏などに対しては守勢に立ち、その対応に苦しんだ。12世紀には新興の(c) 金にいったん滅ぼされ、再建後は(d) 中国の南半分のみを治めることとなった。宋代には経済が発達し、またそれを背景に(e) 文化も栄えた。

元末の紅巾軍の中から頭角をあらわした朱元璋は、元の勢力を長城以北に退け、明朝を興した。明代には(f) 商工業が活発となり、貨幣経済も進展したが、15世紀頃から(g) 周辺異民族の侵入に悩み、政治の腐敗もあって(h) 国力は衰えていった。豊臣秀吉による(i) 李氏朝鮮への侵略や国内の反乱に対する軍事支出も明の衰退を助長した。

問1 下線部(a)について、宋代に科挙によって官吏に採用されたのは、主にどのような人々であったか。次の中から一つ選び番号で答えよ。

隋唐以来の門閥貴族 藩鎮出身の軍人階級 新興の地主階級 都市周辺の自作農民

問2 下線部(b)の国が五代の後晋から獲得した燕雲十六州の位置を、下の地図中 ~ から一つ選び番号で答えよ。

問3 下線部(b)の国に関して述べた文として誤っているものを次の中から一つ選び番号で答えよ。

建国当初から中国文化を積極的に受け入れ、東西貿易の利により栄えた。

二重統治体制をとり、狩猟・遊牧民と農耕民に対する統治方法を区別した。

宋と遼の盟を結び、毎年多額の歳幣を獲得した。

宋と金に挟撃されて滅びたが、皇族の一人が中央アジアに逃れて西遼を建国した。

問4 下線部(c)の国に関連して述べた次の文のうち、正しいものを一つ選び番号で答えよ。

猛安・謀克という従来の軍事・行政制度を維持した。

交鈔と呼ばれる鑄造貨幣を乱発し、経済が混乱した。

この時代に、道教・儒教・仏教を融合した白蓮教がおこった。

元のフビライ=ハンによって滅ぼされた。

問5 下線部(d)について、北方の金との国境とされた川を、右の地図中ア~エから一つ選び番号で答えよ。

問6 下線部(e)について、宋代の文化に関して述べた文として正しいものを次の中から一つ選び番号で答えよ。

外国文化が流入し、国際色の豊かな文化であった。 散文が盛んとなり、欧陽脩や蘇軾らの名文家があらわれた。

西方から木版印刷術が伝わり、文化の普及に役立った。 朱熹が宋学を大成し、実践を重視して知行合一を説いた。

問7 下線部(f)について、明代の経済に関する次の文のうち、正しいものを一つ選び番号で答えよ。

長江中流域では家内工業や商品生産が盛んになり、穀倉地帯が長江下流域へ移動した。

山西商人や新安商人などが盛んに活動し、相互扶助のために会館・公所を建てた。

貿易の対価として日本やメキシコから銅が大量に流入し、銅銭が大量に発行された。

唐代以来の両税法にかわって地丁銀制が行われ、全国に広まった。

問8 下線部(g)について、明代の周辺異民族に関する次の文のうち、正しいものを一つ選び番号で答えよ。

元朝の滅亡後、その一族は明末に至るまで北元として政権を持続し、中国への侵入を繰り返した。

エセン=ハンに率いられたオイラート部は中国を攻め、明の英宗正統帝を捕虜にした。

アルタン=ハンのもとに強力となったタタール部(韃靼)は明に滅ぼされ、その領域は新疆と呼ばれた。

日本の鎌倉幕府が明との間で勘合貿易を行うと、倭寇の活動は鎮静化した。

問9 下線部(h)について、16世紀後半、万暦帝の時代に、政治の改革を行った人物を次から一つ選び番号で答えよ。

王安石 鄭和 張居正 顧炎武

問10 下線部(i)の王朝の時代の朝鮮に関して述べた次の文として、正しいものを一つ選び番号で答えよ。

骨品と呼ばれる特権身分階級が官僚を独占した。

仏教が国家によって保護され、学問の中心となった。

漢字をもとにして、訓民正音(ハングル)と呼ばれる表意文字が作られた。

金属活字による印刷が盛んになり、多くの書物が印刷、刊行された。



[7] 下の年表を見てイスラム世界に関する設問に答えよ。

アフリカ・イベリア半島	西アジア	中央アジア
	610頃 ムハンマドがアッラーの啓示を受ける。	
	<u>622</u> (a)	
	630 メッカ征服	
	632 ムハンマド死亡	
	661 ウマイヤ朝の成立	
	750 アッバース朝の成立	
756 後ウマイヤ朝の成立		
909 (b) <u>ファーティマ朝</u> の成立		
	932 イラン系の [A] の成立	
	946 [A] がバグダード入城	
11世紀 (c) <u>ベルベル人が急激にイスラム化</u>		1038 トルコ系の [B] の成立
		1055 [B] がバグダード入城
1169 アイユーブ朝の成立		
1250 マムルーク朝の成立	1258 アッバース朝滅亡	
		1370 ティムール朝の成立
1492 (e) <u>グラナダ陥落</u>		1402 (d) <u>アンカラの戦い</u>

問1 下線部 (a) の年はイスラム暦では紀元元年とされる。この年にムハンマドは迫害を避け、生まれた都市から、ある都市へ移った。この出来事を何というか答えよ。

問2 イスラム勢力がササン朝を滅ぼしたのはどの時代か。次の中から一つ選び番号で答えよ。

ムハンマドの時代 正統カリフ時代 ウマイヤ朝時代 アッバース朝時代

問3 下線部 (b) の王朝はアッバース朝のカリフを認めず、アリーの子孫を正当のカリフとみなした。この王朝の宗派を答えよ。

問4 年表中の空欄 [A] は946年にバグダードに入城した。この王朝の名を答えよ。

問5 年表中の空欄 [B] は1055年にバグダードに入城した。この王朝の名を答えよ。

問6 下線部 (c) のベルベル人が作ったムワッヒド朝の首都はどこか。次の中から一つ選び番号で答えよ。

ダマスクス カイロ マラケシュ ヤスリブ

問7 1258年に、アッバース朝を滅ぼしたモンゴル人が建てた国の名を答えよ。

問8 下線部 (d) の戦いで、ティムールに敗れた王朝 (国家) を答えよ。

問9 下線部 (e) の都市に残された、末期スペイン=イスラム文明の結晶とも言える宮殿の名を答えよ。

問10 イスラム文化に関する次の文を読み、誤りを含むもの一つ選び番号で答えよ。

インドからゼロの概念を学んだことにより、数学が大いに発達した。

錬金術で用いられた実験は、近代化学の出発点となった。

アリストテレスの哲学が大いに研究された。

イスラムの教えにより、肖像画が絵画の中心的位置を占めた。

[8] 19世紀から20世紀初めにかけての世界について述べた ~ の文章を読み、以下の設問に答えよ。

. 従来、イギリス商品に対する中国側の需要は小さく、イギリスは輸入超過額に相当する大量の銀を中国に支払っていた。この片貿易を改善するため、18世紀末からイギリスは、本国の機械製綿布をインドに、インド産のアヘンを中国に、中国産の(ア)を本国に運ぶ三角貿易をおこない利益をあげるようになった。

問1 文中の(ア)に記入すべき適切な商品名を次のなかから一つ選び番号で答えよ。

綿花 タバコ 茶 毛織物

問2 1839年に広州に派遣され、イギリス商人から大量のアヘンを没収して廃棄処分にしたうえ、広州の防衛体制を固めた官僚の名前と、アヘン戦争の結果1842年にイギリスと清国との間に結ばれた条約の名称の組み合わせとして正しいものを次のなかから一つ選び番号で答えよ。

李鴻章 - 北京条約 李鴻章 - 天津条約
林則徐 - 北京条約 林則徐 - 南京条約

. アヘン戦争後、増税などにより民衆の生活が圧迫され、社会矛盾が激化するなかで、太平天国の蜂起が始まった。

問3 上帝会を組織し、太平天国の運動を指導した人物は誰か、次のなかから一つ選び番号で答えよ。

李自成 洪秀全 曾国藩 康有為

問4 太平天国に関する次の文章のうち、誤りを含むものを一つ選び番号で答えよ。

広西省で挙兵した太平天国軍は大勢力となって長江流域に進出し、南京を占領してここを首都とした。

太平天国は男女の平等、土地の均分をはかる天朝田畝制度、アヘン厳禁などを唱えた。

当時、アロー戦争で清朝と戦っていたイギリスは太平天国に期待をよせ、常勝軍とともに、太平天国を援助した。

清朝の正規軍は太平天国を鎮圧する力を持たなかったため、各地の地主層が組織した郷勇が太平天国に対抗した。

. 17世紀末以降、ヨーロッパ勢力の侵略と諸民族の自立により、オスマン帝国の領土は縮小の一途をたどった。

問5 オスマン帝国に関する次の文章のうち、誤りを含むものを一つ選び番号で答えよ。

ナポレオンのエジプト侵入に際して、ムハンマド=アリーがエジプトの支配権を握り、オスマン帝国から自立した。

タンジマートは西欧志向の改革であったが、これによってヨーロッパ諸国の干渉はかえって拡大した。

クリミア戦争後に立憲運動が高まり、ミドハト憲法が公布されたが、露土戦争の開始を口実に停止された。

近代的思想をもった知識人や将校が組織した青年トルコの革命によってスルタン制は廃止された。

. アフリカ大陸は、20世紀初頭までに、エチオピアとリベリアを除くすべての地域がヨーロッパ列強によって分割され尽くした。

問6 アフリカ分割に関する次の文章のうち、正しいものを一つ選び番号で答えよ。

エジプトで立憲制の確立などを求めるアラブ運動(アラブ=パシャの乱)が起きると、フランスは単独でこれを鎮圧し、エジプトを支配下に収めた。

ファショダ事件による戦争の危機をフランスの譲歩によって回避すると、イギリスはマフディー勢力の教団国家を壊滅させ、コンゴを支配下に収めた。

ブーア人のトランスヴァール共和国とオレンジ自由国の地域で金やダイヤモンドが発見されると、イギリスは南アフリカ戦争をおこし、苦戦のすえ両国を併合した。

露仏同盟によりモロッコにおける優越的権利を得ていたフランスに挑戦して、ドイツは二度にわたるモロッコ事件をおこし割り込みをはかったが、いずれも失敗した。

. アメリカ合衆国は(イ)の独立支援を口実に米西戦争をおこし、スペインから(ウ)・グアム島・プエルトリコを獲得した。(イ)はスペインからは独立したものの、事実上アメリカの保護国とされた。(ウ)では米西戦争後の1899年にアギナルドが独立を宣言し、アメリカ軍にたいする戦いを開始した。

問7 文中の(イ)・(ウ)にあてはまる語句の組み合わせとして正しいものを次の中から一つ選び番号で答えよ。

ハワイ - ヴェトナム キューバ - フィリピン
ハワイ - フィリピン キューバ - ヴェトナム

問8 内政面では革新主義を唱え、反トラスト法を発動するなど社会改革をおこなったが、中央アメリカ諸国に対しては軍事力を使って強引な干渉をおこなうカリブ海政策を実行したアメリカ大統領は誰か、次の中から一つ選び番号で答えよ。

セオドア=ローズヴェルト ウィルソン マッキンリー ジャクソン

. インドでは19世紀末以来民族資本が成長し、西欧的教育を受けた知識人も増え、イギリスの支配に対する反感が高まった。イギリスはこれを懐柔するため、知識人・商人・地主らを中心に、1885年インド国民会議を開いた。国民会議は(エ)らの指導によって反英的傾向を強めていった。1905年、イギリスが反英運動を分裂させるために(オ)を公布したので、国民会議派の指導のもとに反対運動が展開された。翌年、国民会議派はカルカッタ大会でスワラージなど4大スローガンを決定し、イギリスとの対決姿勢を強めた。

問9 (エ)にあてはまる人名を次のなかから一つ選び番号で答えよ。

アフガーニー ティラク ファン=ボイ=チャウ ネルー

問10 (オ)にあてはまる語句を次のなかから一つ選び番号で答えよ。

ホームステッド法 新インド統治法 ローラット法 ベンガル分割令

[9] 次の文章を読み、設問に答えよ。

第一次世界大戦後から第二次世界大戦にいたる約20年間の世界秩序を [A] という。この世界秩序は1929年の世界恐慌をはさんで前半の平和協調を求めた時代と後半のファシズムの台頭をうけた世界秩序再編の時代とに分けられる。前半の時代には、アメリカ大統領ウィルソンの十四か条に基づく国際連盟の設置や民族自決に基づく東ヨーロッパ諸国の独立が実現した。(a) ワシントン会議 (1921 ~ 22年)、ロカルノ条約 (1925年)、パリ不戦条約 (1928年) など、アメリカ合衆国が主導して世界の平和を実現していった時代である。

しかし、世界恐慌によって繁栄を続けたアメリカ合衆国の経済が大打撃をうけると平和協調体制の維持がむずかしくなった。大不況の中で、1920年代初頭イタリアに生まれたファシズムがヨーロッパ諸国で勢力を持った。特に多額の賠償金をかかえたドイツでは大不況に見舞われ、ヒトラーの指導するナチスが政権をとった。ヒトラーは政権をとると、共産党を弾圧するとともに、議会で [B] を通過させてワイマール憲法を根本的に改変し独裁体制を樹立した。

(b) 国家が積極的に経済に介入して生産調整をおこなったり財政投資による公共事業を実施したアメリカ合衆国、世界各地に広がる植民地を組み込んだ [C] によって不況からの脱出をはかった英仏に対して、ドイツ、イタリア、日本などファシズム諸国は周辺諸国を侵略することによって経済的不況からの脱出をはかった。ドイツによる (c) 東ヨーロッパへの侵略、イタリアのエチオピア侵略、(d) 日本の中国侵略 は国際的緊張を生み出し、帝国主義諸国による世界秩序再編過程として第二次世界大戦が引き起こされた。

一方、第一次世界大戦から第二次世界大戦の時期は、帝国主義諸国に植民地支配されていたアジア・アフリカ諸国で民族独立運動が進められていった時代でもある。ウィルソンの十四か条でうたわれた民族自決原則はアジア・アフリカの植民地には適用されなかった。そのため、中国では山東半島の主権回復や二十一か条要求の撤回を求める [D] がおこったし、朝鮮では日本からの独立を求める [E] が引き起こされた。また、インドでは、国民会議派の [F] の指導で、非暴力・不服従によるイギリスからの自治をめざした運動が生まれた。

特に中国では、(e) ロシア革命 の影響を受けて中国共産党が結成されると、辛亥革命の指導者 [G] は中国国民党の組織をあらため、第1次国共合作を成立させた。その後、第1次国共合作は崩壊するが、中国共産党は毛沢東指導下に着実に勢力を拡大し、1930年代後半 (f) 第2次国共合作 を実現し、抗日民族統一戦線を結成した。

問1 [A] ~ [G] に適する語句を記入せよ。ただし、[F]、[G] には人名が入る。

問2 下線部 (a) の会議で決められなかったものを次の中から一つ番号で答えよ。

海軍軍縮条約 九か国条約 ドーズ案 四か国条約

問3 下線部 (b) について、このときのアメリカ合衆国の政策でないものを次の中から一つ番号で答えよ。

A A A T V A N I R A N E P

問4 下線部 (c) について、ヒトラーの東ヨーロッパ侵略を許すことになった英仏独伊4カ国の首脳がおこなった会談を次の中から一つ番号で答えよ。

ミュンヘン会談 ヤルタ会談 テヘラン会談 ポツダム会談

問5 下線部 (d) について、満州事変のきっかけとなった出来事を次の中から一つ番号で答えよ。

柳条湖事件 ノモンハン事件 盧溝橋事件 上海事変

問6 下線部 (e) の指導者を次の中から一つ番号で答えよ。

ローズヴェルト ムッソリーニ レーニン シュトレーゼマン

問7 下線部 (f) を実現するきっかけとなったものを次の中から一つ番号で答えよ。

長征 西安事件 リットン調査団 北伐

[10] ロシア・ソ連に関する ~ の文章を読み、文中の空欄 [A] ~ [D] にあてはまる語句を記入し、設問に答えよ。

. ゲルマン人の一派ノルマン人の一部が9世紀半ばに東方に移動してスラヴ人を支配し、ノヴゴロド公国を建設した。その後南下して9世紀末には [A] 大公国を建設し、スラヴ人と同化していった。やがて [A] 大公国はウラディミール1世の時に全盛期を迎え、その大公国はビザンツ帝国と密接な関係をもつようになった。

15世紀になると(a) モスクワ大公国 が台頭し、約250年間にわたって南ロシアを中心に支配していたモンゴル人から自立し、勢力を拡大・発展し、ビザンツ皇帝の後継者として、皇帝の意である [B] の称号を用いるなど専制君主化を進めた。

問1 下線部(a)の国に関する事で誤りを含むものを次の中から一つ選び番号で記せ。

キプチャク=ハン国から独立し、やがてキプチャク=ハン国が崩壊した後、東北ロシアを統一した。

ビザンツ帝国滅亡後、ギリシア正教会の流れを汲むロシア正教会を確立した。

プガチョフ率いる農民の反乱をきっかけに、貴族の権限を強化して農奴制をより強固なものにした。

コサックの首長イェルマークがシベリア(シビル=ハン国)を征服したのを機に東方への進出を開始した。

. 17世紀に成立した [C] 王朝の時代、(b) ピョートル1世、エカチェリーナ2世 らが絶対主義を強化しつつ、内政改革を断行して、ロシアの西欧化に努力した。さらに彼らは領土の拡大をはかり各地に積極的に進出した。

問2 ロシアの対外進出の中で、下線部(b)の皇帝の時代と異なるものを次の中から一つ選び番号で記せ。

北方戦争でスウェーデンに勝利し、バルト海へ進出し、新首都ペテルブルクを建設した。

アムール川を南下しようとしたが清朝の康熙帝に阻まれ、ネルチンスク条約で国境確定などを取り決めた。

オーストリア、プロイセンと共に3回にわたってポーランドを分割し、その多くを領有しポーランドを消滅させた。

南下をくわだて、イェルサレム聖地管理権問題に端を発してオスマン帝国に介入、クリミア戦争を起こした。

. 19世紀以降、自由主義的改革を求める声が国内にも高まって来た。歴代皇帝は一時的に改革を志向することはあっても、基本的には反動的な専制政治の域を脱することはなく、また経済的にも資本主義の発達が不十分であった。その状況下、日露戦争、第一次世界大戦を経て、戦争などで疲弊した国民の不満はついに爆発し、ロシア革命へ発展した。

問3 の文章の時代に起きた事件等で、誤りを含むものを次の中から一つ選び番号で記せ。

ナポレオンを敗退させて国際的威信を高めたアレクサンドル1世は四国同盟に参加し、ウィーン体制を堅持した。

ニコライ1世は、ナロードニキと称する青年将校達の立憲君主政をめざした運動を弾圧、彼らの蜂起を鎮圧した。

アレクサンドル2世の農奴解放令の発布により、不完全ながらも自作農が出現し、資本主義進展の出発となった。

日露戦争中、ニコライ2世は平和や食料を求める市民を弾圧した。これを「血の日曜日事件」という。

. (c) ロシア革命を経て、ソヴェト連邦成立後、やがてソ連ではスターリンによる独裁体制が確立した。スターリンは国内だけでなく、第二次世界大戦後、その影響力を東ヨーロッパなど各国にも行使し、米ソ冷戦時代を作り出した。

問4 下線部(c)に関する事で、次の中から正しいものを一つ選び番号で記せ。

首都ペトログラードでの暴動を機に、七月革命が勃発し、皇帝ニコライ2世は退位し、臨時政府が成立した。

ボリシェヴキの指導者ブレジネフは「すべての権力をソヴェトへ」とする主張する「四月テーゼ」を発表した。

ケレンスキーの指導下に武装蜂起したメンシェヴキは十一月革命で世界最初の社会主義政権を成立させた。

ソヴィエト政権はブレスト=リトフスク条約を調印して、ドイツとの単独講和を断行した。

問5 の文章の時代のスターリンに関する事で、誤りを含むものを次の中から一つ選び番号で記せ。

数次にわたる五カ年計画を実施することで、社会主義経済を確立し、国力の充実をめざした。

第二次大戦直前、ヒトラーと不可侵条約を締結し、ドイツと共にポーランドに侵攻、これを分割占領した。

第二次大戦後、共産党情報局(コムフォルム)を創設し、共産圏諸国の結束強化をはかり、冷戦を展開した。

トロツキーら反対派などを大量粛清する一方、ハンガリーの反ソ暴動に対しても軍事介入をおこない鎮圧した。

1980年代、ソ連・東ヨーロッパでは政治や経済の停滞が露呈してきた。ソ連では1985年に登場した [D] 政権がペレストロイカを実施した。その影響で、1989年以降、東ヨーロッパ各国では自由化改革が進み、相次いで共産党一党独裁政権が倒れ、ソ連自身も1991年には消滅し、第二次世界大戦後のヨーロッパの東西対立の構図が大きく変化した。

問6 の文章の時代に関するもので、正しいものを次の中から一つ選び番号で記せ。

ポーランドでワレサを議長とする自主管理労組「連帯」が自由化を求めて活動を展開した。

チェコスロヴァキアではドブチェクを中心に「プラハの春」と称する自由化改革が進んだ。

ソ連ではフルシチョフ首相が市場経済導入のため、積極的に緊張緩和政策を推進し、西側との交流を図った。

「ベルリンの壁」が崩壊し、西ドイツが東ドイツに吸収される形で統一ドイツ(ドイツ民主共和国)が誕生した。